



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和3年11月10日

No.22

児童数 75名

校長 宍戸 与一

令和3年度 学習発表会



1年「われら 1ねん たんけんたい」



2年「名前を見てちょうだい」



3年「オリンピック・パラリンピック調べ」



4年「OTO NO WA (音の和)」



5年「クイズ de ショータイム」



6年「時間旅行～ビー玉が見せてくれた思い出～」

一人一人、精一杯披露することができました。
保護者の皆様、感染対策のご協力ありがとうございました。

子どもたちが今後歩いていく人生での土台・基盤となる「価値ある体験」を、どう確保するか？

人は、自分が体験して獲得した認識を土台・基盤として、生きています。同じ事象に接しても、有している認識が違えば、得る価値が異なります。貧弱な体験からは、残念ながら確かな認識は生まれません。

東京 2020 大会を、子どもたちの人生にとってまたとない重要な機会と捉え、本校でもオリンピック・パラリンピック教育を実施し、今夏はそのピークとなるはずでした。子どもたちにとって貴重な機会が失われてしまったことは、疑いようありません。

だからこそ、体験的な教育活動の充実に向け、本校の教育活動全体を再点検する必要があります。

これからの時代を生きる子どもたちに育むべき力とは、何か？

確信をもった答えを誰も見いだせない状況が、我が国のみならず世界中で続いています。子どもたちは、正解がない、又は解が無数にある、複雑で難しい時代を生きていくことになることは、疑いようありません。

だからこそ、唯一の正解を早く正確に再生する力よりも、子どもたちが「想定外」や「板挟み」と向き合い、前向きに受け止め、乗り越えていこうとする力を鍛える必要があります。

安全・安心を担保しつつ、タブレット端末などのデジタルの力を活用しながら、身の回りから解決すべき問題を見だし、自分事（じぶんごと）として主体的に考え、多様な他者との議論を通して最適解・妥当な解・納得解を創り出す―。本校の学習活動がそのようなものとなるよう、工夫を凝らしてまいります。

体育学習発表会について

今年度も体育学習発表会を行います。今年度は感染症対策の状況を考慮しながら、保護者の方の参観方法が変更となる可能性があります。御理解、御協力をお願いします。

10 月から始まる後期には、10/23（土）運動会、11/20（土）学習発表会（音楽会）等の行事を予定しています。あきる野市教育委員会からは、諸行事についてできる限りの工夫を行い、実施を図る方針が示されています。学校行事は、児童の生活を彩る大切な節目となります。

そこで、本校も可能な感染症対策に十分配慮しつつ練習や準備を進めてまいります。しかし、状況により、各行事における実施について、変更等の可能性も大いに考えられます。予めご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

残念ながら9月の学校公開は中止としました。上記の諸行事を含め、今後の教育活動を実施

していくためには、学校での感染を防ぎ「学びを止めない」日々の努力が必要となります。

「当たり前」の日常が続けられますよう、改めまして皆様のご理解とご協力をお願いいたします。